

北海道乳牛産地情報

(令和7年12月1日現在)

事務所	畜種	相場（万円）	価格状況	管内状況
札幌管内	育成牛(10-12月令)	20～30	横這い	札幌管内の11月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内が月計95.7%・累計100.9%、苫小牧管内が月計95.4%・累計99.4%となっております。 12月の初妊牛動向といたしましては、2月～3月中旬分娩が中心となります。初妊牛については、春分娩も出回り始めるため、道内外で需要があると考えられ、価格は堅調に推移すると見込まれます。腹別の出回り資源状況については、雌雄選別腹、F1腹ともに潤沢にある状況です。和牛受精卵腹につきましても出回りはあります。高ゲノム牛の出回りも増えております。高能力牛の初妊牛販売が多い地域でもありますので、引き続き注視をいただきますようお願いいたします。
	初妊牛	58～68	横這い	
	経産牛	35～45	横這い	
釧路管内	育成牛(10-12月令)	25～35	強含み	根釧管内の11月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内が月計100.3%・累計103.1%、中標津管内が月計98.3%・累計101.0%となっております。12月の初妊牛動向といたしましては、2月下旬～3月中旬分娩が中心となります。価格帯につきましては、先月に引き続き横這いとなっておりますが、貴重な春分娩にもかかるため引き合いは強くなる可能性があります。腹別では、F1腹・和牛受精卵移植腹が堅調に推移しております。雌雄選別腹に関しましては、中クラス以上の牛は一定の引き合いがありますが、F1腹・和牛受精卵移植腹と比較すると軟調に推移しております。育成牛の価格は強含みで推移し、経産牛については即戦力となる牛は引き合いが強くなると見込まれます。
	初妊牛	58～68	横這い	
	経産牛	35～45	横這い	
帯広管内	育成牛(10-12月令)	25～35	強含み	帯広管内の11月中旬までの生乳生産量前年比は、月計100.3%・累計102.9%となっております。 12月の初妊牛動向といたしましては、2月～3月中旬分娩が中心となります。初妊牛については、春分娩が出回り始める時期となり、道内外からの需要が見込まれます。需要が高まっていくことが予想されますので、価格については堅調に推移する見込みです。腹別の資源状況については、雌雄選別腹が多い地域とF1腹が多い地域で差がありますが、ともに潤沢にある状況です。また、経産牛については、道内からの引き合いが非常に強く、先月同様に強含みが予想されます。育成牛については、生まれ月により違いはありますが、来年夏授精、春分娩に期待できる育成牛は、強含みで推移するものと見込まれます。
	初妊牛	58～68	横這い	
	経産牛	40～50	横這い	
道北管内	育成牛(10-12月令)	20～30	横這い	道北管内の11月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内が月計102.0%・累計101.1%、北見管内が月計99.5%・累計101.7%となっております。 12月の初妊牛動向といたしましては、2月下旬～3月中旬分娩が中心となり、冬分娩中心となります。腹別の出回り資源状況については、雌雄選別腹、F1腹ともに資源は豊富にあり、頭数を確保できる状況です。年末に向けて需要は落ち着きを見せ、出回り頭数も豊富なことから、相場につきましてはやや弱含みで推移すると思われます。経産牛については、乳価上昇により秋口にかけて即戦力牛の需要が高まると見込まれ、価格は堅調を維持し横這で推移する見通しです。
	初妊牛	53～63	やや弱含み	
	経産牛	35～45	横這い	
道内総括	育成牛(10-12月令)	25～35	強含み	道内全体の11月中旬までの生乳生産量前年比は月計99.5%・累計101.9%となっております。 12月の初妊牛動向といたしましては、春分娩に差し掛かる牛が取引され始めることから、引き合いは徐々に強まるものと予想されます。道内の資源状況としましては、地域差はあるものの、自家保有の傾向が強いことから、酪農家からの出回りは抑制された状況で推移するものと予想されます。例年、年末は相場が一旦落ち着き、年明けから引き合いが強くなる傾向にあることから、都府県の酪農家におかれましては、北海道からの導入予定や資源確保の計画がありましたら、年内での購買を強くお勧めいたします。
	初妊牛	58～68	横這い	
	経産牛	35～45	横這い	

＊上記相場は、血統登録牛（中クラス）の庭先選畜購買による予想相場です。全国酪農業協同組合連合会（全酪連）

庭先選畜購買のため、市場購買とは異なります。札幌支所 ☎011-241-0765

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
乳牛の導入計画がありましたら、最寄りの支所へご一報下さい。
担当者がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただけるよう購買のお手伝いを致します。
また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話申し上げます。

《各事務所電話番号》
釧路事務所 ☎(0154)52-1232
根室駐在員事務所 ☎(0153)76-1877
帯広事務所 ☎(0155)37-6051
道北事務所 ☎(01654)2-2368